

上 田 勉

3・11東日本大震災 犠牲者 1 万 8,475 人（内 行方不明者 2,584 人） 避難者な
お 22 万 9 千人（内 福島 12 万人） 仮設入居 8 万人（内 福島 2 万 4 千人） 震災
関連死 3 千人超す（内 福島 1,867 人） 仮設での孤独死 226 人（内 福島 126 人）

「巨大地震と津波、東京電力福島第 1 原発事故に襲われた東日本大震災は、3 月 11 日
で発生から 4 年を迎える。警察庁によると全国の犠牲者は死者 15,891 人行方不明者
2,584 人（3 月 10 日現在）の計 18,475 に上る。

避難者数は約 2 3 万人に上る。各県のまとめでは、避難生活の長期化に伴う体調悪化
や自殺などで亡くなった「震災関連死」は福島が最多の 1,884 人（前年比 213 人増）。
宮城 910 人（同 27 人増）、岩手 450 人（同 11 人増）と続いた。関連死を含めた犠牲者
は 2 万 1,700 人を超える。」（「河北新報」15 年 3 月 12 日付け）

3・11東日本大震災から4年 こぼれる涙と今歩む

「そっと目を閉じる。懐かしい笑顔、懐かしい景色。浮かび上がる重いでは決して色あ
せることはない。東日本大震災から 4 年の 11 日、東北の被災地は慰霊の祈りに包まれ
た。

全国の死者、行方不明者は 1 万 8 千人を超える。浜辺で職場で、雑踏の中で。人々犠
牲者一人ひとりに思いをはせながら、手を合わせた。

目を開けば津波浸水域には荒涼とした空き地が広がり、原発事故の n 影響も色濃く残
る。鶴し舞われた日常と平穏は今も戻らない。いとしい人への追悼を地域再生の地価会
いに変え、被災地は復興への道を歩み続ける。」（「河北新報」15 年 3 月 12 日付け）

東北 3 県の被災状況（単位：人）

	死者	行 方 不明	震災関連死 （自殺含む）	仮 設 の 孤独死	県内避 難者	県外避 難者	仮設住宅 入居者	震災遺児 ／孤児
岩手県	4,673	1,129	450	27	29,433	1,589	22,300	488／ 94
宮城県	9,539	1,253	909	67	70,949	7,198	35,332	871／126
福島県	1,611	204	1,867	126	7 2,790	47,219	24,098	155／ 21

東北 3 県の復旧・復興の進捗状況―計画に対して

	仮設住宅 入居／空き家	災 害 公 営 住宅	防災集団（高 台）移転	漁港	農地	学校
岩手県	74％／26％	18％	36％	92％	63％	85％
宮城県	74％／26％	17％	27％	96％	84％	93％
福島県	73％／27％	19％	59％	8 0％	30％	96％

（「岩手日報」15 年 3 月 6 日付け）